

令和3年度 東京都女性活躍推進大賞 受賞者

大賞

団体の人数は社員数、教職員・研究者数、職員数（うち女性）

	受賞者 団体の人数（うち女性）	取組概要・効果
産業分野	日本ロレアル株式会社 <化粧品の輸入・製造・販売> 2,496名(2,068名)	【男女平等を企業文化として確立し、社内の女性活躍に留まらず広く社会に働きかける活動を展開】 ○外部有識者会議「日本ロレアル 女性のエンパワーメント・アドバイザリー・ボード」を設立し、社内外の女性活躍及び男女平等参画に向けた取組を推進 ○個人の希望と能力に基づく人材育成制度により性別や勤続年数を問わない柔軟なキャリア形成を可能とし、高い女性役員比率（41%）及び女性管理職比率（52%）を実現 ○広く社会に働きかける取組として、シングルマザーの就労支援や若手女性研究者の研究支援等の社会貢献活動を展開
	株式会社 佐藤製作所 <金属加工業> 12名(5名)	【男性中心のものづくり企業において若手女性社員の活躍の場を創出し、企業や業界のイメージを一新】 ○創業65年の歴史あるものづくり企業で、男性主体という固定観念や先入観の打破に取り組み、女性の積極採用、女性のリーダーシップ発揮により、職場環境の改善や社員同士のコミュニケーション活発化を推進 ○女性社員の視点を取り入れた広報活動が企業のイメージアップにつながり、売上拡大や採用力強化に寄与 ○若手女性職人が講師を務める地域住民向け金属加工体験教室の開催等、地域における発信を精力的に展開
医療・福祉分野	社会福祉法人 風の森 <杉並区で認可保育園6園運営> 183名(177名)	【ゆとりある保育環境を整備し、保育士の働き方改革・キャリア形成支援を推進】 ○保育士を国基準の2倍配置し、働き方改革を推進。出産・子育てを経て、活躍できる職場を実現 ○余裕のある人員配置、職員一人ひとりのスキルアップ及びキャリアアップ支援の充実等により保育の質を確保 ○男性保護者のコミュニティ「チームパパ」を通じて、男性の育児参画を推進
教育分野	国立大学法人 東京医科歯科大学 <医学部、歯学部、教養部、大学院2研究科、2研究所、病院を有する医療系総合大学> 4,556名(2,767名)	【地域と連携した独自の両立支援制度を構築し、教職員のキャリア継続を支援】 ○学長によるダイバーシティ&インクルージョン推進宣言の表明により、女性上位職登用制度の創設をはじめとする男女平等参画の取組や意識醸成が加速 ○子供の一時保育等の援助を必要とする教職員と援助を行いたい地域住民のマッチングを行う独自の「地域ファミリーサポートシステム」等の両立支援制度を整備し、教職員の就業継続に寄与 ○研究支援員バンクを備えた研究支援員配備制度や産学連携の共同研究支援による研究活動の維持・促進

優秀賞

団体の人数は社員数、教職員・研究者数、職員数（うち女性）

		受賞者 団体の人数（うち女性）	取組概要・効果
事業者部門	産業分野	株式会社 オンザウェイ <無線機等のリース・レンタル、無線機アクセサリの企画開発> 48名(32名)	○訪問販売主体の業態に勤務時間の制約が少ない通信販売の営業モデル導入、社員間のサポート体制を重視した職場づくり等、子育てや介護など時間に制約のある社員が就業継続できる環境を実現 ○服装に関わらず無線機を使いやすいサポートアクセサリ「シーバーポーチ」を女性社員のプロジェクトチームが開発 ○女性の就労を応援する地域の取組「マチノワジョブ」を活用し、社内の業務効率化と地域の女性活躍推進を両立
	医療・福祉分野	社会福祉法人 大三島育徳会 <世田谷区で高齢者介護施設及び障害者支援施設9拠点15事業所運営> 190名(126名)	○キャリアパス制度を整備し、性別にかかわらず意思決定への平等な参画を推進 ○特別養護老人ホームに特化した自前の就職フェアを企画・開催し、介護職の採用力強化・離職防止
	教育分野	日本医科大学 <1876年日本初の私立医学校として開学した医学部単科大学> 6,220名（4,246名）	○学長主導で女性上位職登用に向けたポジティブアクションを実施し、女性研究者のキャリア形成を促進 ○短時間勤務女性医師任用制度を導入し、個別面談やメンター配置等による制度利用者へのサポートを通じて育休からの復職を支援 ○女子高校生向けのキャリア教育講演の実施により、理系を志す女性のすそ野の拡大に貢献

特別賞

コロナ禍において困難な立場に置かれた女性等の支援を行った2団体

		受賞者 団体の人数（うち女性）	取組概要・効果
地域部門		子育て支援 SANの会018 <練馬区で子育て支援を行う任意団体> 6名(5名)	○コロナ禍において子育て世代の孤立を防ぐため、地域の親子が気軽に訪れる公園を拠点に交流の場を開催し、子育ての悩み相談への対応等の支援活動を展開 ○子育て支援団体に対して団体の立ち上げ方や運営に関する助言を行い、地域における支援の輪の拡大に寄与
		社会福祉法人 いのちの電話 <「東京いのちの電話」センターの運営> 241名（190名） ※ボランティア相談員数	○1971年に日本で最初の「いのちの電話」を開局し、女性ボランティア相談員を中心に活動を継続 ○コロナ禍で相談内容が深刻化する中、女性が約6割を占める相談者の悩みに寄り添い自殺予防に寄与

※特別賞…他の団体等への好事例となる点が見受けられ、かつ今後一層の成果が期待される取組を行う団体（又は個人）に贈呈。